

LEX[®] × Metal 3D Printer

世界の最先端装置産業を変える

日本鑄造の独自素材 LEX[®] の特性と 3Dプリンターの造形力

2つの組み合わせが革新的な新製品の開発を実現

1日以内で
製造可能
※造形設計時間は除く

3Dプリンターの利点

砂型や金型が不要

ミクロン単位の寸法精度

小ロット生産・短納期

複数パーツの一体化

コスト削減

革新的な材料開発

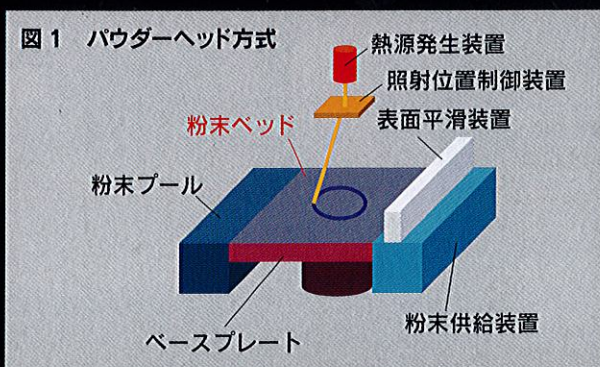
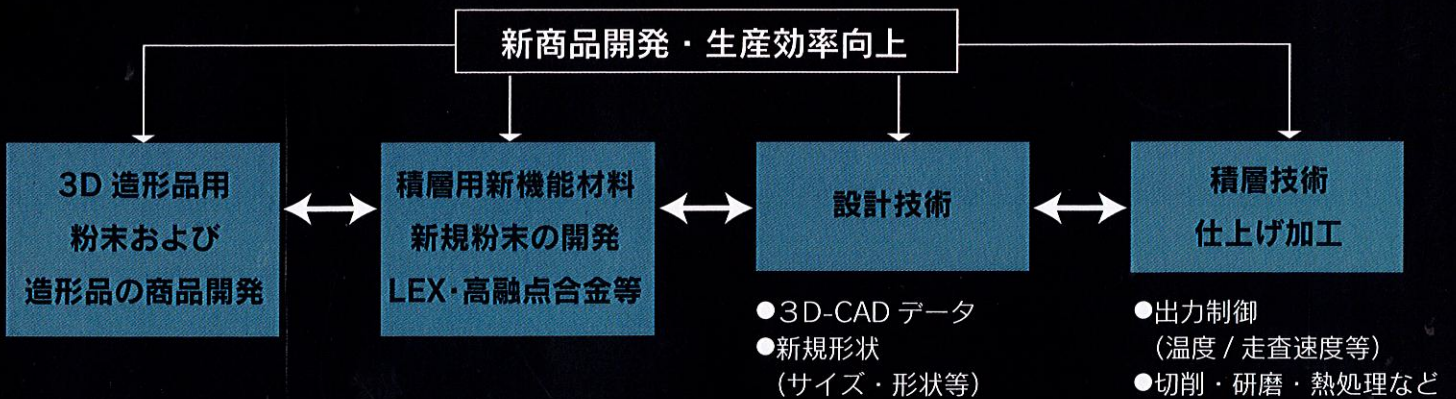
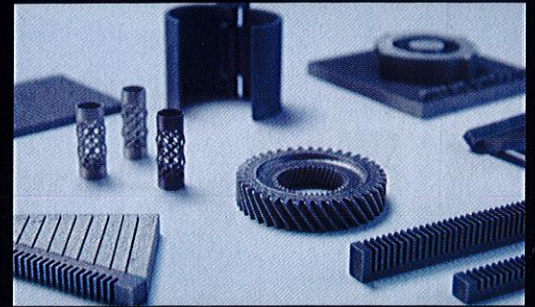


QUALITY PRIDE NIPPON CHUZO

 日本鑄造株式会社

通常不可能だった高融点合金などの造形ができ、革新的な新材料開発可能になる。

究極の低熱膨張材「LEX」の可能性をさらに広げるため、新たに導入したのが、金属粉末積層造形用 3D プリンターです。当社独自の素材である「LEX」の 3D 造形用粉末を開発し、
 鋳造では難しい形状も忠実に再現する 3D プリンターの造形力と組み合わせることで、
 これまでは不可能であった革新的な新製品の開発を実現しました。CAD データなどをもとに、いかなる複雑な形状にも対応し、
 1 日以内のスピードで製造することが出来ます。砂型や金型は不要。ミクロン単位の寸法精度を持ち、
 複数パーツの一体化製作も実現。革新的な材料開発を可能とします。
 航空宇宙部品や、自動車部品、半導体・精密機器といった製品の製造において、
 小ロット生産、短納期、コスト削減などに貢献します。「LEX」と 3D 造形。
 この 2 つの融合技術により、日本鋳造は、世界の最先端装置産業の未来に貢献します。



- ・優れた精度の粉末ヘッド方式を採用(図1)
- ・この3Dプリンターは3,000℃を超える急速昇温が可能